



### 新年交礼会

毎年1月の早い時期に開催されます。新年を迎えられたことを慶事として祝い、大いに食べて飲んで笑って親睦を深めます。

町内会館で開催されることが多かったのですが、2020年の新年会は、【モエレ天然温泉 たまゆらの杜】で開催されました。今後もできるだけ多くの会員の方々の要望に応えられるよう、工夫を重ねていきます。

新年を朗らかな気分で過ごし、一年間を乗り切っていきましょう。

### ボウリング大会

2月下旬から3月初旬にかけて行われます。町内会館前でバスに乗り込み、ボウリング場へ。子どもを含めた老若男女をミックスして作られたグループで、ボウリングを楽しみます。大人は子どもの指導、高学年の小学生は低学年のお世話というように、世代と学年を超えての交流を楽しみながらボウリングにいそしみます。

2ゲーム行いますが、例年驚きの点数を叩き出す参加者が数人。

さあ、次に優勝するのは誰でしょう。



### 敬老交歓会

9月の敬老の日に合わせて開催されます。高齢者の方々のお世話を小学生がして、世代間の交流を図り、今の社会を作ってくれた方々に感謝の意を表します。

外部から講師をお招きして「健康体操」を教えていただいたり、札幌大学オーケストラ部の学生さん達による生演奏を聴いたり、ゲームをしたりして楽しい時間を共有します。時にはベテランマジシャンの手品をみることもできます。

昼食時には小学生が活躍。高齢者の方々にお弁当を配り、「いただきます」の挨拶を担当します。和やかに長寿をお祝いする行事です。



### バーベキュー大会

2019年秋、9月に初めて「ちから公園」にて開催されました。その後、2020年の第七町内会50周年記念事業の一つとして再び開催される予定でしたが、残念なことに、コロナ禍で中止に追い込まれました。2021年も言わずもがなです。ですから、まだ一度しか行われていません。

しかし、バーベキュー大会は楽しいです！天高く馬肥える秋！栄養をつけて、来るべき冬に備えましょう！

September

### 日帰りパールゴルフ・温泉ツアー

10月、秋の清々しい日に、町内会館前に迎えに来たバスに乗り込み、少し遠出をして、パークゴルフと温泉の楽しめる施設で遊びます。

目的地に到着したら、パークゴルフを楽しみたい方は早速外へ出かけ、ゆっくり過ごしたい方は、ゆったり温泉につかったり、買い物や歓談を楽しみながら、昼食の時間を迎えます。

昼食時はアルコール解禁！パークゴルフの結果発表・ビンゴゲーム・カラオケなど大笑いしながら、食事をします。アクティブに楽しみたい方も、屋内でゆっくり楽しみたい方も、非日常空間で、それぞれに思い切り楽しめる行事です。



### ラジオ体操

小学校が夏休みに入るのとほぼ同時に、ちから公園にて始まります。時間は早朝6:30から。ちから公園周辺にお住まいの方々、早朝からお騒がせしているにも関わらず、ご協力いただき、どうもありがとうございます！

現在はお盆の始まる直前まで行っていますが、以前のラジオ体操はもっと短い期間で行っていました。それがある時、元体育部長の山田實さんが、「自分が子どもの頃のラジオ体操は、夏休みいっぱいやっていたんだよね。子ども会のお母さん方が大変なら手伝うから、ラジオ体操、もっと長くやらないかい？」と申し出てくださり、現在の期間になりました。そして有言実行。毎年、お手伝いくださっております。

ラジオ体操は、小学校がお休みになり不規則になりがちな子ども達の生活リズムを整えてくれます。

また、子ども達は、そこで友達と会い、みんなの前でラジオ体操することやスタンプを押す係の経験を積んで責任のある仕事をすることとはどのようなものであるのかを学んでいきます。

現在、第七町内会の児童数が減少し、参加者が少なくなってまいりましたが、どうぞ大人の方々も是非ご参加ください。一緒に早朝の適度な運動を通して、楽しい一日を過ごしましょう。



### 春と秋の清掃活動

毎年春と秋の2回、町内会館、ちから公園、すずらん公園の3個所の清掃活動を行っています。町内の各班を町内会館担当、ちから公園担当、すずらん公園担当の3グループに分け、町内会館では大掃除、2個所の公園ではゴミ拾いと草刈りなどを行って、皆様のご協力できれいにしています。日頃から道路や家の周りのゴミ拾いなどを積極的に行って美化に努めましょう！



## 子ども餅つき大会

12月下旬、町内会館と町内会館前に張られたテントで行われます。町内会館の中では、つきたてのお餅で紅白餅を作ったり、丸餅を作ったり、雑煮やきな粉餅を作ったりします。テントの中では、逞しい方々が尽力して杵と臼でお餅をついてくれます。

一番最初につきあがったお餅で作るのは鏡餅。町内会館に飾られます。

そして、集まった子供達が最初に楽しむのは、竹内時雄さんの熟練した技とトークから出る手品。それから、お餅を丸めたり、雑煮やきな粉餅を食べている間に、子ども達のお餅をつく順番が回ってきます。

お餅が全てつきあがると大人の時間。雪の舞う寒い外で頑張ってくださった方々にも雑煮を召し上がっていただき、体を温めてもらいます。

以前は、小学5・6年生が、第七町内会の高齢者宅を訪問し、紅白餅を配っていましたが、少子化の影響で、現在、第七町内会の小学5・6年生が5人以下の状態が続いております。そのため、長らく続いてきた伝統ではありましたが、止む無く子供達にお餅を配ってもらうことを中止いたし、お餅を町内会館に食べに来ていただく、という方法に変更いたしました。どうぞご理解ください。また、お餅をつくというのは、技術の継承が必要ですし、かなりの体力も要求されます。ですから、この行事を継続させるために、どうか餅つきに参加してください。そして、日本の伝統文化である年末の餅つきを次世代に継承していきましょう。



## 第七町内会創立50周年記念事業

第七町内会における町内会創立以来の大きな事業は、昭和53年（1978）のバス集会所建設に始まります。以来、創立10周年記念夏祭り（昭和55年（1980））、創立15周年記念夏祭り（昭和60年（1985））、創立20周年記念秋祭り（平成2年（1990））、創立25周年記念町内会館建設（平成7年（1995））、創立30周年記念夏祭り（平成12年（2000））、創立35周年記念町内会館増改築（平成17年（2005））と、祭りを中心に行われてまいりました。そして、その経費の多くは町内会員をはじめとする関係団体等からの寄付で賄われております。

しかし、平成22年（2010）の創立40周年記念事業では、今後を見据えて式典と記念誌の発行という形に転換されました。

この度の創立50周年記念事業につきましては、当記念誌冒頭の挨拶でも触れた通り、記念誌の発行と町内すべてのゴミステーションに折りたたみ式の箱型器材（下図の器材を予定）を導入することに致しました。使い勝手の検証などで令和3年～4年（2021～2022）の2年がかりの導入にはなりますが、カラス対策などで有効と思われるのでご期待ください。





# 第七町内会の主な事業と 各部の活動

第七町内会の活動は、全て「町内会 会則」を根拠として行われます。総会で選任された会長以下の役員が、総会で承認された事業計画に基づき事業を実行しますが、その具体的な方策は、月に一度開催される定例役員会において協議されます。

第七町内会の活動理念は、「まちづくり」にあります。住民会員の総意に基づき、行政の間接的支援との相関関係を保ちながら目的を達成していきます。

では、第七町内会の主な事業と各部の活動を見ていきましょう。